

Smart Netcommunity

α ZX type L

客室電話機 取扱説明書

このたびは、スマートネットコミュニティ α ZX typeL 客室電話機をお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。

- ご使用前に、この「取扱説明書」をよくお読みのうえ、内容を理解してからお使いください。
- お読みになったあとも、本商品のそばなどいつも手もとに置いてお使いください。








安全にお使いいただくために必ずお読みください

この取扱説明書には、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本商品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

本書を紛失または損傷したときは、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店でお求めください。

本書中のマーク説明

 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容を示しています。
 お願い	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、本商品の本来の性能を発揮できなかつたり、機能停止を招く内容を示しています。
 お知らせ	この表示は、本商品を取り扱ううえでの注意事項を示しています。
 ワンポイント	この表示は、本商品を取り扱ううえで知っておくと便利な内容を示しています。

注意

この装置は、クラスA機器です。この装置を住宅環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

VCCI-A

- 本商品の仕様は国内向けとなっておりますので、海外ではご利用できません。
This telephone system is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.
- 本製品・技術を輸出される場合には、外国為替及び外国貿易法ならびに米国の輸出管理関連法規などの規制をご確認の上、必要な手続きをおとりください。
IMPORTANT NOTICE
In case you are intending to export this product and/or technology to overseas. You are responsible to verify and comply with Foreign Exchange and Foreign Trade Act in Japan, Export control laws of the United States, and other export related restrictions, and follow the necessary procedures and/or approval prior to export.
- 本商品の故障、誤動作、不具合、あるいは停電等の外部要因によって、通話、録音、通話料金管理、その他のサービスの利用ができなかったために生じた損害等の纯粹経済損害につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本商品の設置および修理には、工事担任者資格を必要とします。無資格者の工事、修理は違法となり、また事故のもととなりますので絶対におやめください。
- 本商品を分解したり改造したりすることは、絶対に行わないでください。
- 本商品の取り扱いについては、本書とともに必ず、スマートネットコミュニティα ZX typeLの取扱説明書とスマートネットコミュニティホテル管理装置の取扱説明書をよくお読みになり、理解したうえでお使いください。
- 本書の内容につきましては万全を期しておりますが、お気づきの点がございましたら、当社のサービス取扱所へお申しつけください。

安全にお使いいただくために必ずお読みください

設置について

警告

- 本商品（モジュージャックや電話配線等を含む）のそばに、水や液体の入った花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬用品などの容器、または小さな金属類を置かないでください。本商品に水や液体がこぼれたり、小さな金属類が中に入った場合、火災・感電の原因となることがあります。
- 本商品（モジュージャックや電話配線等を含む）は次のような環境に置かないでください。火災・感電・故障の原因となることがあります。
 - ・直射日光が当たる場所、暖房設備やボイラーなどの近く、屋外などの温度の上がる場所
 - ・調理台のそばなど、油飛びや湯気の当たるような場所
 - ・湿気の多い場所や水・油・薬品などのかかるおそれがある場所
 - ・ごみやほこりの多い場所、鉄粉、有毒ガスなどが発生する場所
 - ・製氷倉庫など、特に温度が下がる場所

お取り扱いについて

警告

- 万一、煙が出ている、変なにおいがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。すぐに本商品の電話機コードを電話機コード差込口から抜いて、煙が出なくなるのを確認し、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。
- 万一、本商品を落としたり、破損した場合、すぐに本商品の電話機コードを電話機コード差込口から抜いて、当社のサービス取扱所にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。
- 本商品から異常音がしたり、熱くなっている状態のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。すぐに本商品の電話機コードを電話機コード差込口から抜いて、当社のサービス取扱所に点検をご依頼ください。
- 本商品（モジュージャックや電話配線等を含む）に水をかけたり、ぬれた手で操作はしないでください。火災・感電の原因となることがあります。

警告

- 本商品の内部に金属類や燃えやすいものなどの、異物を差し込んだり、落としたりしないでください。万一、異物が入った場合は、すぐに本商品の電話機コードを電話機コード差込口から抜いて、当社のサービス取扱所にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。
- 万一、本商品（モジュージャックや電話配線等を含む）の内部に水などの液体が入った場合、すぐに本商品の電話機コードを電話機コード差込口から抜いて、当社のサービス取扱所にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。
- 電話配線（モジュラープラグ）に水などの液体がかかった場合は、乾いても使わないでください。火災・感電の原因となることがあります。
- 本商品を分解、改造しないでください。火災・感電の原因となることがあります。内部の点検、調整、清掃、修理は当社のサービス取扱所にご依頼ください（分解、改造された商品は修理に応じられない場合があります）。
- 本商品までの配線などを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしないでください。また、重い物をのせたり、加熱したりすると電話機コードおよび配線が破損し、火災・感電の原因となることがあります。電話機コードが傷んだら、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。
- 本商品の電話機コードが傷んだ状態（芯線の露出、断線など）のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。すぐに本商品の電話機コードを電話機コード差込口から抜いて、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。
- 近くに雷が発生したときは、すぐに本商品の電話機コードを電話機コード差込口から抜き、ご使用を控えてください。雷による、火災・感電の原因となることがあります。
- 本商品や電話機コードを熱器具に近づけないでください。本商品や電話機コードの被覆が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。
- お客様が用意された機器に本商品を接続してお使いになる場合は、あらかじめ当社のサービス取扱所にご確認ください。確認できない場合は絶対に接続してお使いにならないでください。火災・感電の原因となることがあります。

安全にお使いいただくために必ずお読みください

警告

- 本商品をお手入れするときは、電話機コードを電話機コード差込口から抜いて行ってください。火災・感電の原因となることがあります。

設置について

注意

- 本商品は次のような場所に置かないでください。落ちたり倒れたりしてけがの原因となることがあります。
 - ・ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所
 - ・振動、衝撃の多い場所

お取り扱いについて

注意

- 本商品の上に重い物をのせないでください。バランスがくずれて落下やけがの原因となることがあります。
- 本商品に乗らないでください。特に、小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。倒れたり、こわしたりして、けがの原因となることがあります。
- 本商品の底面には、ゴム製のすべり止めを使用していますので、ゴムとの接触面が、まれに変色するおそれがあります。

設置について

お願い

- 本商品を電気製品・AV・OA機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところに置かないでください(電子レンジ、スピーカー、テレビ、ラジオ、蛍光灯、インバーターエアコン、電磁調理器など)。
 - ・磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通話ができなくなる場合があります(特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります)。
 - ・テレビ、ラジオなどに近いと受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。
 - ・放送局や無線局などが近く、雑音が大きいときは、電話機などの設置場所を移動してみてください。
- 本商品は平らな面に置いてお使いください。不安定な場所に置くと、落下や故障の原因となることがあります。
- 硫化水素が発生する場所(温泉地)や塩分の多いところ(海岸)、亜硫酸ガスが発生する場所(工業地域の大气汚染環境)、アンモニアが発生する場所(工場内、下水処理場等の汚染環境)などでは、本商品の寿命が短くなることがあります。

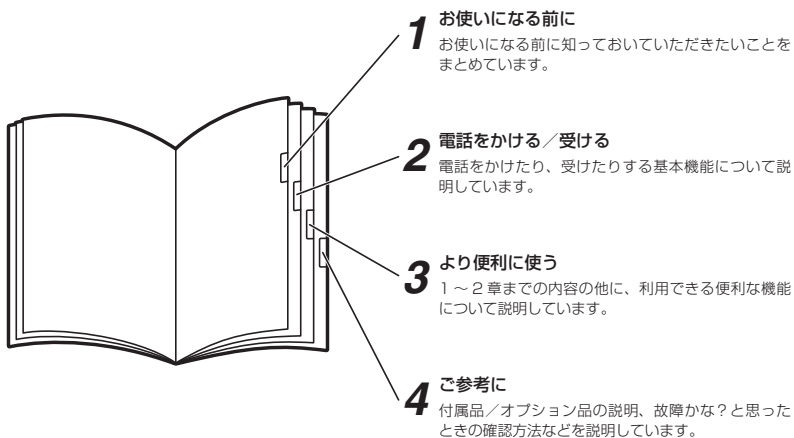
お取り扱いについて

お願い

- 本商品をベンジン、シンナー、アルコールなどでふかないでください。本商品の变色や変形の原因となることがあります。汚れがひどいときは、薄い中性洗剤をつけた布をよくしぼって汚れをふき取り、やわらかい布でからぶきしてください。ただし電話機コードのモジュラープラグ部分は、よくしぼった場合でも、中性洗剤をつけた布では絶対にふかないでください。
- 本商品の電話機コードを引っ張らないでください。故障の原因となることがあります。
- 本商品を落としたり、強い衝撃を与えないでください。故障の原因となることがあります。

この取扱説明書の見かた

この取扱説明書の構成



操作説明ページの構成

章タイトル

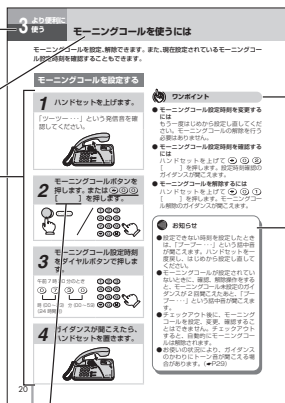
章ごとにタイトルが付けられています。

タイトル

目的ごとにタイトルが付けられています。

操作手順説明

順番に操作を説明しています。



ワンポイント

知っておくと便利な事項、操作へのアドバイスなどの補足説明を示しています。

お知らせ

この表示は、本商品を取り扱ううえでの注意事項を示しています。

特番

各種機能を利用できるようにする番号のことです。

特番は、「システム設定」で変更することもできます。

この取扱説明書では、特番について次のように表しています。

〈例〉

モーニングコール

設定特番



お買い求め時の番号

「システム設定」で変更した場合の番号を記入してください。

目次

安全にお使いいただくために 必ずお読みください……………	2
この取扱説明書の見かた……………	8

1 お使いになる前に

特長……………	11
各部の名前……………	12

2 電話をかける／受ける

電話をかけるには……………	14
外へ電話をかける（外線発信）…	14
内線へ電話をかける（内線発信）…	15
電話がかかってきたときは（着信）…	16
相手の方に待っていただくには （保留）……………	17
電話を取りつぐには（保留転送）…	18
他の内線電話機に取りつぐ……………	18
取りつぎを受ける……………	19

3 より便利に使う

モーニングコールを使うには……………	20
モーニングコールを設定する……………	20
モーニングコールに応答する……………	21
フロントメッセージに 応答するには……………	22
フロントメッセージの着信音が 鳴っているときに応答する……………	22

フロントメッセージの着信音が 止まったあとにフロントを 呼び出す……………	23
フロントからの音声メールを 再生するには……………	24
音声メール録音時の呼び出しに 応答して再生する……………	24
音声メール録音時の呼び出しが 止まったあとに再生する……………	25

4 ご参考に

システム設定によりご利用になれる 機能……………	26
付属品／オプションを ご利用になるには……………	27
こんな音がしたら／ 故障かな？と思ったら……………	29
各種機能を利用するための 特番一覧……………	30
索引……………	31
仕様……………	32
保守サービスのご案内……………	33

フロントを呼び出すことができるフロントボタン

ハンドセットを上げ、フロントボタンを押すだけで、フロント電話機を呼び出すことができます。



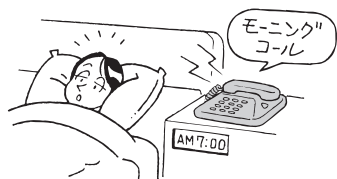
フロントからのメッセージや音声メールの録音をランプで知らせることが可能

フロントからのメッセージが登録されたときや、音声メールが録音されたときは、メッセージランプが点滅し、フロントからのメッセージや音声メールがあることを知らせます。



モーニングコールの設定が可能

電話機からモーニングコールを設定することができます。設定した時刻になると呼び出し音が鳴り、呼び出しに応答すると、メッセージが流れます。また設定したモーニングコールの確認や解除も行えます。



お知らせ

フロントボタン等の機能ボタン(●P12)は、「システム設定」によりボタンの機能を変えることができます。

ワンポイント

- **システム設定とは**
「システム設定」とは、本商品を設置する際に、さまざまな機能を登録・設定しておくことです。「システム設定」を行いたいときは、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店へご相談ください。

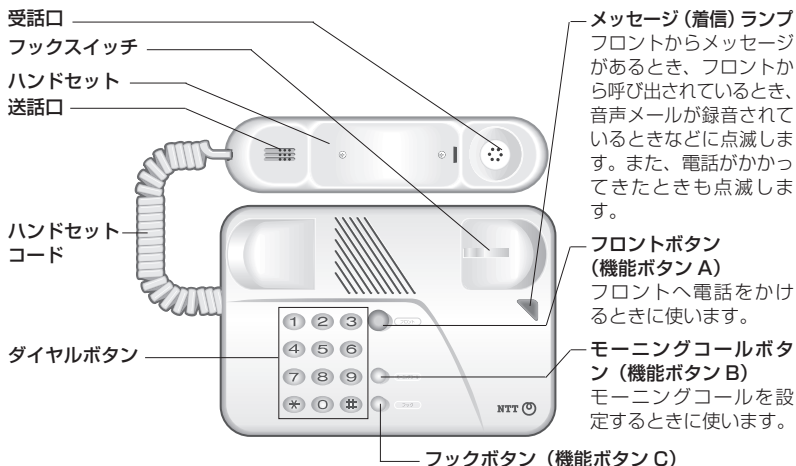
1 お使いになる前に

2 電話をかける
受ける

3 より便利に使う

4 ご参考に

【前面】(ワイドタイプ)



- 客室電話機にはワイドタイプとスリムタイプがあります。

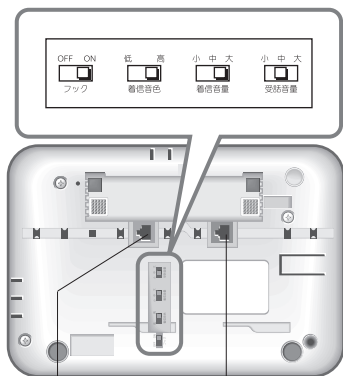
客室電話機 (スリムタイプ)



お知らせ

機能ボタンは「システム設定」によりボタンの機能を変えることができます。また、機能ボタン C は本電話機底面の「フック切替」スイッチでもフックボタンに切り替えることができます。

【底面】(ワイドタイプ)



電話機コード差込口
電話機コードを差し
込みます。

ハンドセットコード差込口
ハンドセットコードを差し
込みます。

フック	着信音色	着信音量	受話音量
OFF:ON	低:高	小:中:大	小:中:大
機能ボタン Cをフック ボタンに切 り替えます。	着信音の音 色を切り替 えるときに 使います。	着信音の音 量を切り替 えるときに 使います。	受話音量を 切り替える ときに使 います。

■はお買い求め時の設定を示します。

電話をかけるには

客室電話機から外線、内線へ電話をかけることができます。

外へ電話をかける(外線発信)

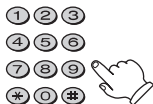
1 ハンドセットを上げます。

「ツーツー…」という発信音を確認してください。

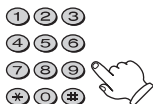


2 外線発信番号① [] を押します。

「ツー」という発信音を確認してください。



3 電話番号をダイヤルボタンで押します。



4 相手の方が出たら、お話しください。



5 お話しが終わったら、ハンドセットを置きます。



お知らせ

ハンドセットを上げたとき、「システム設定」によって次のどちらかの状態になります。

- ・「ツーツー…」という内線発信音が聞こえ、内線の呼び出しができる。(オフフック内線捕捉)
- ・「ツー」という外線発信音が聞こえ、外線の発信ができる。(オフフック外線捕捉)

この取扱説明書では、さしつかえない限りオフフック内線捕捉の状態の説明をしています。

オフフック外線捕捉を設定しているときは、外線発信番号を押す必要はありませんが、内線に電話をかけるには手順2でフックボタンを押してください。

内線へ電話をかける(内線発信)

1 ハンドセットを上げます。

「ツーツー…」という発信音を確認してください。



2 内線番号をダイヤルボタンで押します。



3 相手の方が出たら、お話しください。



4 お話が終わったら、ハンドセットを置きます。



1 着信音が鳴り、着信ランプが点滅します。



2 ハンドセットを上げて、相手の方とお話してください。



3 お話が終わったら、ハンドセットを置きます。



 お知らせ

電話機底面の着信音色切替スイッチによって着信音を変えることができます。

相手の方に待っていただくには(保留)

相手の方に待っていただくときは保留にします。

- 1** お話し中に、相手の方に待っていただくように伝えます。



- 2** フックボタンを押します。

「ツツツ…」という音を確認してください。
相手の方には保留メロディが流れます。



- 3** もう一度お話しするときは、フックボタンを押して相手の方とお話してください。



ワンポイント

- 「ツツツ…」という音が聞こえないときは
手順2で、もう一度フックボタンを押してください。

お知らせ

- 手順2でフックボタンを押したあとにハンドセットを置くと着信音が鳴ります。ハンドセットを上げると相手の方との通話に戻ります。
- 電話機底面の「フック切替」スイッチでフックボタンを使えないように設定しているときや、「システム設定」でフックボタンの機能を変えているときは、保留にすることはできません。

電話を取りつぐには(保留転送)

外の相手の方とのお話しや内線通話を他の内線電話機に取りつぐことができます。

他の内線電話機に取りつぐ

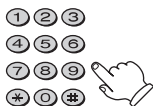
1 お話し中に、相手の方に待っていただくように伝え、フックボタンを押します。

「ツツツ…」という音を確認してください。

相手の方には保留メロディが流れます。



2 呼び出す内線電話機の内線番号をダイヤルボタンで押します。



3 取りつぎを受ける方から応答があったら、取りつぐことを伝え、ハンドセットを置きます。

電話が転送されます。



ワンポイント

- 取りつぎを受ける方がお話し中か、または応答しないときは手順3でフックボタンを押します。もとの相手の方とのお話しに戻ります。
- 「ツツツ…」という音が聞こえないときは手順1で、もう一度フックボタンを押してください。

お知らせ

- 電話機底面の「フック切替」スイッチでフックボタンを使えないように設定しているときや、「システム設定」でフックボタンの機能を変えているときは、保留転送することはできません。
- 「システム設定」により、ハンドセットを置いても電話が転送されないように設定することができます。その場合、手順3でハンドセットを置くと、内線でお話しした方に電話は転送されず着信音が鳴ります。ハンドセットを上げて応答すると外の相手の方とのお話しに戻ります。

取りつぎを受ける

- 1 呼出音が鳴ったらハンドセットを上げ、相手の方とお話してください。



取りつぐ側の方が転送操作をすると、外の相手の方とお話できます。

- 2 お話が終わったら、ハンドセットを置きます。



1 お使いになる前に

2 電話をかける
受ける

3 より便利に使う

4 ご参考に

モーニングコールを使うには

モーニングコールを設定、解除できます。また、現在設定されているモーニングコール設定時刻を確認することもできます。

モーニングコールを設定する

1 ハンドセットを上げます。

「ツーツー…」という発信音を確認してください。



2 モーニングコールボタンを押します。または[*][0][0][]を押します。



3 モーニングコール設定時刻をダイヤルボタンで押します。

午前 7 時 30 分のとき



時 (00~23) 分 (00~59)
(24 時間制)



4 ガイダンスが聞こえたら、ハンドセットを置きます。



ワンポイント

- **モーニングコール設定時刻を変更するには**
もう一度はじめから設定し直してください。モーニングコールの解除を行う必要はありません。
- **モーニングコール設定時刻を確認するには**
ハンドセットを上げて [*][0][2][]を押します。設定時刻確認のガイダンスが聞こえます。
- **モーニングコールを解除するには**
ハンドセットを上げて [*][0][1][]を押します。モーニングコール解除のガイダンスが聞こえます。



お知らせ

- 設定できない時刻を設定したときは、「プープー…」という話中音が聞こえます。ハンドセットを一度戻し、はじめから設定し直してください。
- モーニングコールが設定されていないときに、確認、解除操作をすると、モーニングコール未設定のガイダンスが2回聞こえたあと、「プープー…」という話中音が聞こえます。
- チェックアウト後に、モーニングコールを設定、変更、確認することはできません。チェックアウトすると、自動的にモーニングコールは解除されます。
- お使いの状況により、ガイダンスのかわりにトーン音が聞こえる場合があります。(P29)

モーニングコールに应答する

- 1** 設定時刻になると、着信音が鳴り、着信ランプが点滅します。



- 2** ハンドセットを上げます。

モーニングコール应答ガイダンスが聞こえます。



- 3** モーニングコール应答ガイダンスを確認したら、ハンドセットを置きます。

モーニングコールが解除されます。



お知らせ

- 「システム設定」により、モーニングコールに应答しなかった場合の再度モーニングコールをするまでの時間や呼出回数を変えることができます。
- お使いの状況により、モーニングコール应答ガイダンスが途中から聞こえる場合もあります。
- お使いの状況により、モーニングコール应答ガイダンスが保留音で聞こえる場合があります。(P29)
- モーニングコール应答ガイダンスを聞いている途中でも、ハンドセットを置くとモーニングコールは解除されます。

フロントメッセージの着信音が鳴っているときに应答する

フロントから客室へメッセージなどがあると、客室電話機の着信音が鳴ります。着信音が鳴っている間はハンドセットを上げるだけでフロントを呼び出せます。

1 着信音が鳴り、メッセージランプが点滅します。



2 ハンドセットを上げます。

客室電話機を呼び出したフロント電話機が呼び出されます。



3 フロントが应答したら、お話しください。



4 お話が終わったら、ハンドセットを置きます。



● お知らせ

電話機底面の着信音色切替スイッチによって着信音を変えることができます。

フロントメッセージの着信音が止まったあとにフロントを呼び出す

フロントメッセージが登録され、着信音が止まっているときは、フロントボタンを使って呼び出します。

1 ハンドセットを上げます。

「ツーツー…」という発信音を確認してください。



2 フロントボタンを押します。またはフロント呼出特番【 】をダイヤルボタンで押します。

客室電話機を呼び出したフロント電話機が呼び出されます。



3 フロントが応答したら、お話しください。



4 お話が終わったら、ハンドセットを置きます。



ワンポイント

- フロントメッセージを登録したフロント電話機がお話し中のときは他のフロント電話機を呼び出します。

お知らせ

- 手順2で、フロント電話機の内線番号をダイヤルしても、フロントを呼び出すことができます。
- フロントからフロントメッセージが登録されると、メッセージランプが点滅します。
「システム設定」により、メッセージランプが点滅しないように設定することもできます。ただし、メッセージランプの点滅を「なし」に設定した場合でも、着信中はメッセージランプが点滅します。

フロントからの音声メールを再生するには

客室電話機に録音された音声メールを再生することができます。

音声メール録音時の呼び出しに 応答して再生する

- 1** フロントから音声メールが録音されると、着信音が鳴り、メッセージランプが点滅します。



- 2** ハンドセットを上げます。

録音されている音声メールの件数がアナウンスされ、録音された音声メールの再生が始まります。



- 3** 音声メールを聞き終わったらハンドセットを置きます。



ワンポイント

- 音声メールがないときは、「メールがありません」というガイダンスが流れます。



お知らせ

- 音声メールの再生を行うには「システム設定」で設定する必要があります。
- 「システム設定」により、音声メールが録音された着信に応答しなかった場合の再度着信するまでの時間を変えることができます。
- 音声メール再生中に「③」をダイヤルすると、再生中の音声メールを消去することができます。また、「*③*」をダイヤルするとすべての音声メールが消去されます。
- 手順3で音声メールがすべて消去されている場合は、メッセージランプの点滅は消えます。
- 音声メールを聞いている途中でハンドセットを置くことができます。
- フロント以外から録音された場合にも、音声メールを再生することができます。

音声メール録音時の呼び出し が止まったあとに再生する

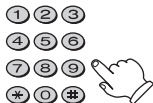
1 ハンドセットを上げます。

「ツーツー…」という発信音を確認してください。



2 自メール再生特番⑨⑥⑨ []を押します。

録音されている音声メールの件数がアナウンスされ、録音された音声メールの再生が始まります。



3 音声メールを聞き終わったら ハンドセットを置きます。



ワンポイント

- 手順2で自メール再生特番を押すかわりにフックボタン（機能ボタンC）を押すこともできます。

お知らせ

機能ボタンCで音声メールの再生を行う場合は、電話機底面の「フック切替」スイッチをOFFにし、「システム設定」で設定する必要があります。

客室電話機では、次の機能をご利用になりますが、「システム設定」によりご利用できないように設定することもできます。詳しくは、当社のサービス取扱所またはお問い合わせになった販売店へお問い合わせください。

■システム設定により、客室電話機でご利用になれる機能

- 内線、外線への発信
- フッキング(保留、保留転送、会議通話など)
- ダイヤル中特番
 - ・外線群指定発信
 - ・PBX形外線発信
 - ・再ダイヤル発信
 - ・短縮ダイヤル登録
 - ・共通／個別短縮ダイヤル発信
 - ・内線サブアドレス発信
 - ・メール再生、メール送信
 - ・フロント呼出
 - ・モーニングコール設定、解除、確認
 - ・自メール再生
 - ・ホテル着信拒否設定、解除
 - ・清掃終了設定



ワンポイント

- システム設定で機能を変更したときには
電話機には「フロント」「モーニングコール」「フック」の機能名が印刷してあります。システム設定で機能を変更したときには、付属のシールを貼り付けて、ご使用ください。

短縮ダイヤルカード、短縮ダイヤルカードケースおよび短縮ダイヤルカードケースホルダは別にお求めください。詳しくは、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店へお問い合わせください。

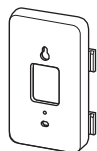
■ 付属品

● シール

機能ボタンA、B、Cの機能を変更したときに、電話機に印刷されている機能名の上に貼り付けてご使用ください。

● 壁掛け用品(スリムタイプのみ)

スリムタイプは壁にかけてご使用できます。
壁掛け用に、次の部品を添付しています。



壁掛けベース 1個



壁掛けフック 1個



木ネジ 2本



小ネジ 2本

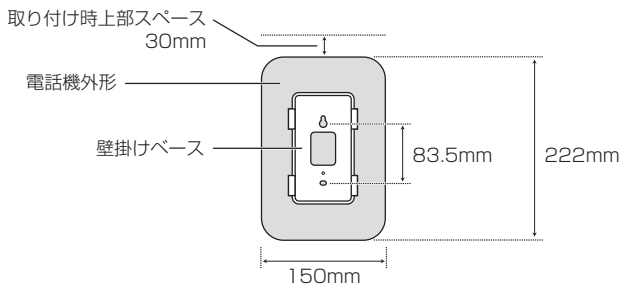
・設置手順

- ① 客室電話機のスタンドを取り外します。
- ② 壁掛けフックをハンドセットの受け部に取り付けます。
- ③ 壁掛けベースを、添付の木ネジまたは小ネジ2本で壁に取り付けます。
(JISボックスへ取り付けるときは小ネジを使用します)
- ④ 電話機の凹部を壁掛けベースの凸部に合わせ、下方にスライドして客室電話機を取り付けます。

・取り外し手順

- ① 取り外すときは、客室電話機裏側下部中央のストッパを押さえながら、上方にスライドさせます。

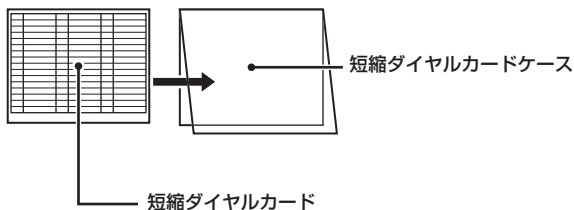
・取り付け寸法図



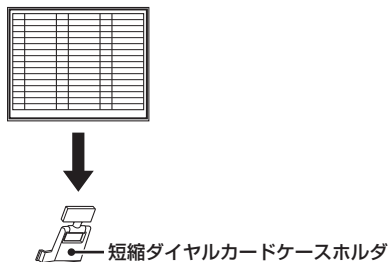
■ オプション

● 短縮ダイヤルカードを使う

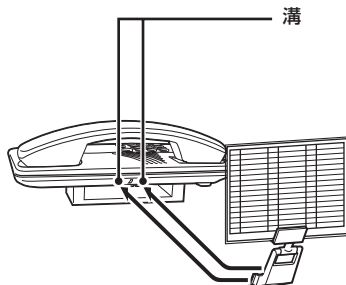
- ① 短縮ダイヤルカードに登録した相手先を記入し、短縮ダイヤルカードケースに入れます。



- ② 短縮ダイヤルカードケースを短縮ダイヤルカードケースホルダに入れます。



- ③ 短縮ダイヤルカードケースホルダのツメを、電話機背面の溝に入れます。短縮ダイヤルカードケースホルダを取り外すときは、両側のツメを押さえながら、溝から引き抜きます。



こんな音がしたら／故障かな？と思ったら

こんな音がしたら／故障かな？と思ったらときは、修理に出す前に次の点をご確認ください。

■こんな音がしたら

ハンドセットを長時間上げたままにしておくとハンドセットから大きな音(戻し忘れ警告音)が出ることがあります。

このときはハンドセットをきちんと置いてください。

■故障かな？と思ったら

こんなとき	原因	確認してください	参照ページ
モーニングコールの設定／解除／確認の操作を行ったとき、ガイダンスのかわりにトーン音が聞こえる	音声メールを使っている人で混み合っている	しばらく待ってから、確認操作で設定した内容を確認してください	▶P20
電話がかかけられない (フロントが呼び出せない)	ハンドセットが上がったままになっている(しっかり置かれていない)	ハンドセットをしっかり置いてから操作してください	—
	電話機コードが抜けている	電話機コードを正しく接続してください	▶P13
モーニングコールの着信に回答したときガイダンスのかわりに保留音が聞こえる	音声メールを使っている人で混み合っている	故障ではありません	▶P21

各種機能を利用するための特番一覧

以下の機能にはあらかじめ特番が設定されています。「システム設定」により、特番を変更することができます。

■ダイヤル中特番

名称	機能	番号
PBX形外線発信	PBXに接続されているとき、外線へ発信する	① []
内線サブアドレス発信	着サブアドレスを指定してISDN内線へ発信することができる	⑨①② []
メール再生	メールを再生する	⑨⑥① []
メール送信	メールを送信する	⑨⑥① []
フロント呼出※	フロントを呼び出す	[]
モーニングコール設定	モーニングコールを設定する	*①① []
モーニングコール解除	モーニングコールを解除する	*①② []
モーニングコール確認	モーニングコールを確認する	*①③ []
自メール再生	自分の音声メールを再生する	⑨⑥⑨ []
ホテル着信拒否設定	フロント以外からの着信について着信拒否を設定する	⑨②⑤ []
ホテル着信拒否解除	着信拒否を解除する	⑨②⑥ []
清掃終了設定	清掃終了を設定する	⑨④⑨ []

※ フロント呼出特番は、お買い求め時には設定されていません。必要なときは当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店へお問い合わせください。

五十音

【ア行】

音	29
オプション	28
オフフック外線捕捉	14
オフフック内線捕捉	14
音声メール	24、25

【カ行】

外線発信	14
壁にかけて使う	27
故障かな?と思ったら	29
こんな音がしたら	29

【サ行】

シール	27
システム設定によりご利用になれる機能	26
受話口	12
仕様	32
スリムタイプ	12
送話口	12

【タ行】

ダイヤル中特番	30
ダイヤルボタン	12
短縮ダイヤルカード	28
短縮ダイヤルカードケース	28
短縮ダイヤルカードケースホルダ	28
着信	16
着信ランプ	12
電話がかかってきたとき	16
電話機コード差込口	13
電話をかける	
外へ電話をかける	14
内線へ電話をかける	15
電話を取りつぐ	18

特番一覧	30
------	----

【ナ行】

内線発信	15
------	----

【ハ行】

ハンドセット	12
ハンドセットコード	12
ハンドセットコード差込口	13
付属品	27
フックスイッチ	12
フックボタン	12
フロントからの音声メールを再生する	24
フロントボタン	12
フロントメッセージに応答する	22
保守サービス	33
保留	17
保留転送	
取りつぎを受ける	19
他の内線電話機に取りつぐ	18

【マ行】

メッセージランプ	12
モーニングコール	
モーニングコールに回答する	21
モーニングコールを解除する	20
モーニングコールを確認する	20
モーニングコールを設定する	20
モーニングコールを変更する	20
モーニングコールボタン	12

【ワ行】

ワイドタイプ	12、13
--------	-------

1 お使いになる前に

2 電話をかける
受ける

3 より便利に使う

4 ご参考に

■仕様

	客室電話機(ワイドタイプ)	客室電話機(スリムタイプ)
外形寸法	幅約222mm × 高さ約82mm × 奥行約150mm	幅約150mm × 高さ約81mm × 奥行約222mm
質量	約550g	
使用環境条件	室温:5~35℃ 湿度:45~80% 結露のないこと	

●保証について

保証期間（1年間）中の故障につきましては、「保証書」の記載にもとづき当社が無償で修理いたしますので「保証書」は大切に保管してください（詳しくは「保証書」の無料修理規定をご覧ください）。

●保守サービスについて

保証期間後においても、引き続き安心してご利用いただける「定額保守サービス」と、故障修理のつど料金をいただく「実費保守サービス」があります。

当社では、安心して商品をご利用いただける定額保守サービスをお勧めしております。

保守サービスの種類は

定額保守サービス	● 毎月一定の料金をお支払いいただき、故障時には当社が無料で修理を行うサービスです。
実費保守サービス	● 修理に要した費用をいただきます。 （修理費として、お客様宅へおうかがいするための費用および修理に要する技術的費用・部品代をいただきます。） （故障内容によっては高額になる場合もありますのでご了承ください。） ● 当社のサービス取扱所まで商品をお持ちいただいた場合は、お客様宅へおうかがいするための費用が不要になります。

●故障に関するお問い合わせ

局番なしの113番（無料）へご連絡ください。

※ 携帯電話・PHSからは「0120-444113」（無料）にてお受けしております。

受付時間：24時間（午後5時～翌朝午前9時の間は録音による受付となります）

●補修用部品の保有期間について

この商品の補修用性能部品（商品の性能を維持するために必要な部品）を製造打ち切り後7年間保有しております。

MEMO

MEMO

当社ホームページでは、各種商品の最新の情報などを提供しています。本商品を最適にご利用いただくために、定期的にご覧いただくことをお勧めします。

当社ホームページ：https://web116.jp/ced/index_biz.html
<https://flets-w.com/solution/>

使い方等で不明の点がございましたら、NTT 通信機器お取扱相談センタへお気軽にご相談ください。

NTT 通信機器お取扱相談センタ

■ NTT 東日本エリア（北海道、東北、関東、甲信越地区）でご利用のお客様

お問い合わせ先： 0120-970413

※携帯電話・PHS・050IP 電話からのご利用は
03-5667-7100（通話料金がかかります）

受付時間 9:00～17:00

※年末年始 12月29日～1月3日は休業とさせていただきます。

■ NTT 西日本エリア（東海、北陸、近畿、中国、四国、九州地区）でご利用のお客様

お問い合わせ先： 0120-248995

受付時間 9:00～17:00

※年末年始 12月29日～1月3日は休業とさせていただきます。

電話番号をお間違えにならないように、ご注意願います。

©2021 NTEAST・NTTWEST



本3501-1 (2021.3)
ZXL-HTELトリセツ-〈1〉

4390060500 | H01